

## 平成24年度 第2回芦屋市立美術博物館協議会

日 時：平成25年2月21日（木）

15:00～17:00

場 所：芦屋市役所北館4階 教育委員会室

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

### 3 議事

(1) 平成24年度事業実施についての報告

(2) 平成25年度事業計画の説明

(3) 指定管理者制度による運営の評価

(4) その他

### 4 閉会

芦屋市立美術博物館協議会 委員名簿

区 分	氏 名	役 職 等
学校教育	のむらともみ 野村知巨	精道中学校美術科教諭
社会教育	なかにわたえこ 仲庭太栄子	芦屋川カレッジ学友会役員
	いのうえしょうぞう 井上正三	画家
家庭教育	たなかようこ 田中陽子	芦屋市PTA協議会会長
	のじま 野島さゆり	芦屋市コミュニティー・スクール連絡協議会 副会長
学識経験者	みの ゆたか 養 豊	兵庫県立美術館長
	さいき たかひと 齊木崇人	神戸芸術工科大学 学長
市 民	やまぐちしろう 山口志郎	市民公募委員

【資料1】 平成24年(2012)度 展覧会スケジュール

展覧会	日程	日数	内容
没後40年 吉原治良展	4/14(土)-5/27(日)	38	前衛絵画のバイオニア・吉原治良は、本年、没後40年をむかえます。そして同時に、この芦屋の地で吉原がリーダーとして牽引した前衛美術団体・具体美術協会も、本年、解散後40年をむかえます。本展では、節目となる本年、具体時代の作品はもろろん、具体以前の作品も一堂に展覧し、具体のリーダーとしてだけではなく、吉原治良という画家に迫ります。
古代の芦屋-珠玉の出土品-展 ※吉原治良展、呼吸する美術展、中世・近世・近代の芦屋展と同時開催	4/14(土)-9/23(日)	126	国史跡に指定されている会下山遺跡から出土した石器や、打出小槌古墳など芦屋に点在する古墳の埴輪や勾玉などを中心に展示します。縄文、弥生時代の人々の暮らしが、古墳で行われた祭祀の様子を今に伝える歴史的遺産を一堂に公開します。古代の歴史が息づく芦屋の魅力に気付いて頂ければ幸いです。
アートビクニックvol.2 呼吸する美術 breathing art展	6/9(土)-7/29(日)	44	私たちは、日常の中で「美術」に出会う時があります。その出会いで生まれた感情は心へと浸透し、そのイメージは消えることなく成長を続け私たちの世界を彩ってくれます。本展では、日常の中から「美術」を探し生み出す作家や日々の行動の中から「美術」が生まれてくる作家など、障がいがあると思われる表現者を含む12名の作品から、「美術」を感じるヒントを探していきます。
中世・近世の芦屋 -伊勢物語への憧憬と絢爛な文化-展 近代の芦屋-芦屋モダニズム文化-展	8/4(土)-9/23(日)	44	中世・近世展: 芦屋は平安時代の歌物語である『伊勢物語』の主人公、在原業平と縁の深い地です。『伊勢物語』に対する憧れを窺わせる品々を中心に、鎌倉時代より江戸時代に至るまでの歴史資料を展示します。さらびやかなものが求められた中世、近世における芦屋の文化に触れて頂きたいと思えます。 近代の芦屋展: 明治の末期から昭和の時代にかけて、阪神間モダニズム文化が栄えた頃の芦屋に迫ります。当時の人々の生活品や、交通機関の発達により住宅街が形成される様子を今に伝える歴史資料を展示します。
芦屋写真展	10/6(土)-10/21(日)	14	昭和の初め、芦屋では中山岩太やハナヤ勤兵衛などにより「芦屋カメラクラブ」が創設され、新聞写真運動が興り日本の写真芸術の先駆けとなりました。これを機に、芦屋では写真愛する人々が集い、写真家人口が増え続けています。この度、芦屋カメラクラブやシャフオクラブなど、芦屋市内の様々な写真クラブで活躍している写真家や写真愛好家の作品を展示します。また、阪神間の大学の学生の写真作品も展示します。
芦屋巡礼の路-信仰のかたち-展	11/3(土)-12/16(日)	39	芦屋には白鳳期に創建された芦屋摩寺がかつて存在し、古くより仏教文化が流入していたといえます。当時の都において行われていた大法要がこの地でも行われていたことを窺わせる寺跡からの出土品などを公開します。併せて近世以降、盛んになる西国の寺社巡礼に対する信仰を垣はせる品々もご紹介します。
The Collection 具体躍進展 The Collection 芦屋の画塾 芦屋のアトリエ展	1/5(土)-2/17(日)	38	具体躍進展: 吉原治良をリーダーとして1954年、芦屋で誕生した具体美術協会。本展は昨年度の「具体誕生」展に引き続き、具体美術協会のあゆみを迎える第2段の展覧会です。 芦屋の画塾 芦屋のアトリエ展: 伊藤徳太郎、小出楯重、吉田喜蔵、ハナヤ勤兵衛、吉原治良らは芦屋の地に研究所やアトリエを構え、自らの感性や技術を成熟・発展させていくとともに後進の指導にあたりました。ここから新しい美術の幕があき、日本の美術界、写真界に大きな影響を与えていきました。本展で、芦屋で開設された画塾やアトリエでの活動をたどり美術の動向を探ります。
昔の暮らし 飲む・食べる-昔の人の食文化-展 ※コレクション展、造形教育展と同時開催	1/5(土)-3/3(日)	46	人間が生活をする上で昔から変わらず行われていること、それは食事です。食事は欠かせない食器や農具、漁具などがどのように移り変わっていったかに、ご注目いただきたいと思えます。
第30回芦屋市造形教育展	2/23(土)-3/3(日)	8	市内の幼稚園・小学校・中学校生徒の作品を全館にわたり展示します。 主催: 芦屋市教育委員会、芦屋市造形教育研究委員会
	開館日数	225	

【資料2】 平成25年(2013)度 展覧会スケジュール(案)

展覧会	日程	日数	内容
世界を熱了した「青」—浮世絵名品展 春信・歌麿の「露草青」写楽の「藍」北斎・広重の「ペルリンブ ルー」 ※同時開催 片岡家所蔵浮世絵—珠玉のコレクション 風景の 中の「青」展	3/20(水)~5/6(月)	42	世界を熱了した青展:本展では鈴木春信(1725-70)、喜多川歌麿(1753-1806)、東洲斎写楽(1763~1820)、葛飾北斎(1797-1858)、歌川広重(1797-1858)などの名品から、青色絵具の変遷を辿ります。露草青から藍、そしてペルリンブルーへと使用される青色絵具は移り変わりました。とくに、葛飾北斎の畫獄三十六景「御風快晴」や「神奈川沖浪裏」に鮮やかな青色がみられ、その芸術性は高く評価されています。浮世絵師の「青」色へのあくなき挑戦をご覧ください。
コレクション版画展 音井汲/松谷武判 print works展	5/18(土)~6/30(日)	38	片岡家所蔵浮世絵:片岡家が所蔵する美しい風景が描かれた浮世絵をご覧ください。
芦屋の歴史と文化財展 ※コレクション版画展、こどもの歴史展、マイホーム ユアホーム 展、ゲンビ展、芦屋市展と同時開催	5/18(土)~12/23 (月)	148	芦屋ゆかりの画家音井汲と元美術家協会の松谷武判は、それぞれ1950年代、60年代にフランスへ渡り多くの版画作品を制作します。日本人としての彼らがフランスで生み出した作品とは、当館のコレクション作品を中心に彼らの作品の魅力に迫ります。
学習雑誌にみるこどもの歴史展	7/15(月)~8/18(日)	30	芦屋の歴史を細文時代から昭和の時代に至るまでご紹介します。考古学の発掘成果から高級住宅地としてモダニズム文化が栄えた時代をうかがわせる品々までをご覧ください。風光明媚な土地として多くの人に愛されてきた芦屋の地が育んだ歴史に触れて頂ければ幸いです。
アートピクニックvol.3 マイホーム ユアホーム 展	8/31(土)~10/6(日)	32	大正の時代から発行されるようになった小学館の学年誌やその附録などを紹介し、大人の方には昔のキャラクターや流行したものを懐かしみ、子供の方には好奇心をもって昭和の時代について学習して頂きます。
ゲンビNew era for creations —現代美術懇談会の軌跡1952-1957展	10/19(土)~ 11/24(日)	32	本展では、現代美術家や写真家、博覧があるといわれる表現者たちの作品から、生活の場としての家、わが家、家族、国、郷里といった意味をもつ「home」をテーマに、人や物との配値・関係性に目を向け、日常と美術との関わり方を見ていきます。
第62回芦屋市展	12/7(土)~12/23(月)	16	刻、陶芸、写真、書、いけばな…そのジャンルは一切不問、共通の目的は“新しい造型表現”の探究のみ。 懇談会の速記録からは、自身が新しい芸術の世界を構築していくのだという強い自負が窺われます。本展ではモダンアート草創期の鋭い息吹にふれ、幾多のグループが活躍した1950年代の美術に迫ります。
The Collection 奥体円熟/終幕展 The Collection 芦屋ライフスタイル劇場展	1/11(土)~2/9(日)	21	1948年に第1回展が開催されて以来、本展は今年で第62回となりました。本年も多くの方々に親しみをもっていただいただけの公募展をめざします。前回に引き継ぎ、会期中に来場者の投票で選ぶ賞も設けます。
昔の暮らし—和WA 日本の伝統工芸品—展 ※コレクション展、造形教育展と同時開催	1/11(土)~3/2(日)	28	奥体円熟展:2011年度の具体誕生展、2012年度の具体躍進展に引き継ぎ後期具体の活動を紹介します。
第31回芦屋市造形教育展	2/22(土)~3/2(日)	7	漆器や陶芸品など日本の伝統工芸品から、昔の人々の暮らしをご紹介します。琵琶湖八景があらわされた豪華な重箱などの漆器や、明治42(1909)年から打出で作られるようになった打出焼、純潔な着物など江戸時代から昭和の時代に至るまで、人々の生活に用いられた品々をご覧ください。
	開館日数	218	市内の幼稚園・小学校・中学校生徒の作品を全館にわたり展示します。 主催:芦屋市教育委員会、芦屋市造形教育研究委員会

【資料3】 芦屋市立美術博物館 展覧会別動員数

2011年 (23年度)	展覧会	日程	日数	動員数	日平均	累計
1	葦山日菜展	4/2-5/8	33	2,530	76.7	2,530
2	ジャケット展	5/21-7/18	51	2,938	57.6	5,468
3	アートビクニック展	8/6-10/2	52	3,681	70.8	9,149
4	コレクシヨン展Ⅲ	10/22-12/11	44	3,775	85.8	12,924
5	津高一展	1/4-2/19	41	2,625	64	15,549
6	芦屋市造形教育展	2/25-3/10	9	4,449	494.3	19,998
7	芦屋市展	3/17/3/25	8	1,322	165.3	21,320
	その他			191		21,511
			238	21,511		21,511

合計 21,511 (前年度実績)

2012年 (24年度)	展覧会	日程	日数	動員数①	日平均	累計
1	吉原治良展	4/14-5/27	38	3,837	100.9	3,837
2	アートビクニック2展	6/9-7/29	44	2,750	62.5	6,587
3	古代～近代展	8/4-9/23	44	2,604	59.2	9,191
4	芦屋写真展	10/6-10/21	14	6,261	447.2	15,452
5	芦屋巡礼の路展	11/3-12/16	39	2,511	64.4	17,963
6	具体その他展	1/5-2/17	38	2,599	68.4	20,562
7	芦屋市造形教育展	2/23-/3/3	8	4,500		
	浮世絵名品展	3/20-3/29	11	2,619		
			236	27,681		

☆ 10,000人 ÷ 42 × 11 = 2,619人 以上

27,000まで  
 27,000 (提案書上) 残り 6,438名 (2/17現在)

2013年 (25年度)	展覧会	日程	日数	動員数①	日平均	累計
1	浮世絵名品展	4/1-5/6	31	7,381		
2	菅井汲・松谷武判展	5/18-6/30	38	3,000		
3	学習雑誌にみるこどもの歴史展	7/15-8/18	30	3,000		
4	マイホーム・コアホーム展	8/31-10/6	32	3,000		
5	ゲンビ展	10/19-11/24	32	3,000		
6	芦屋市展	12/7-12/23	16	1,500		
7	コレクシヨン展2013	1/11-2/9	21	2,000		
8	造形教育展	2/22-3/2	7	4,500		
9				2,619		
			207	30,000		

動員目標 30,000 (提案書上)

## 【参考1】

### 平成24年度 第1回 芦屋市立美術博物館協議会での意見等

- 1 経費をかけずに広報をいかにするか
  - (1) 広報紙への記事掲載，広報掲示板や市関係施設等へチラシポスター掲示
  - (2) 市内の自治会への協力依頼（チラシ等の回覧や掲示）
  - (3) 新聞社やテレビ局等への働き掛け（市記者クラブ，その他）
  
- 2 入館者数について，阪神間の同規模の他館と比較してどうか  
近隣の美術館との比較  
\* 別紙資料参照
  
- 3 美博への案内板や標示
  - (1) 道路課に対しては，以前に要望し，却下された経過はあるが，引き続き要望・相談を続ける
  - (2) 1月から社会教育施設等に付設した駐車場の管理運営をタイムズ24(株)に委託した中で，タイムズの方で標識等の設置を検討いただいている
  
- 4 入館者を増やすために
  - (1) 対象者のニーズの把握
    - ・アンケート（リピーターの確保）
  - (2) 子ども達を美術館に呼ぶような展示や学校教育との連携
    - ・3月の校園長会で学校園に対して，働き掛けを行い，美博側の意向を伝え連携協力体制を構築していく
    - ・子ども達が興味を持って来館するきっかけとなるような展示を行う

【参考2】  
新聞掲載等回数

	展覧会名	新聞	WEB	雑誌	フリーペーパー	テレビ	ラジオ	その他
1	蒼山日菜 レース切り絵展	3	5	0	2	0	0	
2	ジャケットデザイン展	3	8	0	8	0	1	広報あしや
3	アートピクニックー美術をたのしむ展	26	3	0	9	0	2	広報あしや、阪急電車・阪神電車駅ポスターー掲出
4	コレクションⅢ展	5	0	0	0	0	3	広報あしや、阪急電車・阪神電車駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出
5	津高和一展	4	1	0	4	0	4	広報あしや、芦屋市内掲示板広告掲出
6	芦屋市展	2	0	0	1	0	5	広報あしや、芦屋市内掲示板広告掲出
7	没後40年 吉原治良展	7	5	5	6	3	6	近隣マンション、広報あしや、阪急電車・阪神電車・JR駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
8	古代の芦屋ー珠玉の出土品ー展	0	4	4	6	0	7	広報あしや
9	アートピクニックvol.2呼吸する美術 breathing art展	16	8	8	16	3	1	広報あしや、阪急電車・阪神電車・JR駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
10	中世・近世の芦屋ー伊勢物語への憧憬と絢爛な文化展ー	2	2	3	7	1	0	広報あしや、阪急電車・阪神電車・JR駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
11	芦屋写真展	4	5	1	7	1	0	広報あしや、芦屋市内掲示板広告掲出、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
12	芦屋巡礼の路ー信仰のかたち展	3	1	0	8	0	0	広報あしや、阪急電車・阪神電車・JR駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出(2週間×2回)、郵便局広告掲出、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
13	The Collection“具体躍進”“芦屋の画塾 芦屋のアトリエ”展	13	5	4	14	2	0	広報あしや、阪急電車・阪神電車・JR駅ポスターー掲出、芦屋市内掲示板広告掲出(2週間×2回)、日経新聞折込チラシ3000枚、阪神タクシーーチラシ390枚
14	昔の暮らし 飲む・食べるー昔の人の食文化ー展	1	5	2	2	9	1	広報あしや

参考3 近隣施設入館者数等比較表

	芦屋市立美術博物館	伊丹市立美術館	西宮市大谷記念美術館	大阪市立東洋陶磁美術館
1 施設規模				
① 敷地面積	6,469㎡	3,214㎡	7,977㎡	本館 地下1階, 地上2階 新館 地下1階, 地上3階
② 建物面積	3,402㎡ 1,982㎡ 1,420㎡ 161㎡ 438㎡ 127㎡ 156㎡ 535㎡ 64㎡ 100㎡ 340㎡ 51㎡	1,019.8㎡ 143.97㎡ 110.36㎡ 145.04㎡ 225.68㎡ 181.09㎡ 213.66㎡	(美術館) (和室) 展示室総面積	
2 入館者数				
平成21年度	22,762名 4,660名 18,102名	31,630名 17,694名 13,936名	90,774名 56,503名 34,271名	53,644名 35,944名 17,700名
平成22年度	22,907名 7,149名 15,752名	38,335名 21,496名 14,839名	69,630名 27,396名 32,234名	92,464名 71,310名 21,154名
平成23年度	21,511名 8,398名 13,113名	37,168名 20,160名 17,008名	55,614名 25,725名 29,889名	84,466名 29,919名 54,547名

★(東洋)平成23年度より入館者数の算定方法を変更 企画展の数値を常設展の数値に上乘せ



【参考4-1】 アンケート集計結果(1)

アートピクニックvol.2 呼吸する美術 breathing art展

来館回数	男性	女性	合計	比率
初めて	10	33	43	43%
2回	6	6	12	12%
3・4回	4	6	10	10%
5回以上	10	26	36	36%
合計	30	71	101	100%

年齢	男性	女性	合計	比率
10未満	2	21	23	22%
10代	1	17	18	17%
20代	4	9	13	13%
30代	1	8	9	9%
40代	9	7	16	16%
50代	6	3	9	9%
60代	5	6	11	11%
70代	1	1	2	2%
80代	1	1	2	2%
80以上	0	0	0	0%
合計	30	73	103	100%

住所	男性	女性	合計	比率
市内	6	23	29	29%
その他	23	48	71	71%
合計	29	71	100	100%

ニュースソース	男性	女性	合計	比率
HP	4	6	10	9%
広報あしや	0	2	2	2%
新聞	5	2	7	6%
雑誌	0	1	1	1%
チラシ・ポスター	8	15	23	21%
知人・友人のすすめ	6	15	21	19%
当館からのメール	3	0	3	3%
市内掲示板	0	2	2	2%
館内に来て	2	5	7	6%
その他	4	30	34	31%
合計	32	78	110	100%

← 近所だから、学校、部活動など

展示内容	男性	女性	合計	比率
大変満足	13	25	38	39%
満足	15	39	54	55%
やや不満	1	2	3	3%
不満足	1	2	3	3%
合計	30	68	98	100%

【参考4-2】 アンケート集計結果(2)  
中世・近世・近代の芦屋展

来館回数	男性	女性	合計	比率
初めて	12	13	25	50%
2回	3	2	5	10%
3・4回	4	1	5	10%
5回以上	7	8	15	30%
合計	26	24	50	100%

年齢	男性	女性	合計	比率
10未満	0	5	5	9%
10代	4	8	12	22%
20代	2	1	3	6%
30代	3	1	4	7%
40代	5	4	9	17%
50代	3	2	5	9%
60代	6	3	9	17%
70代	4	2	6	11%
80代	1	0	1	2%
80以上	0	0	0	0%
合計	28	26	54	100%

住所	男性	女性	合計	比率
市内	11	15	26	50%
その他	16	10	26	50%
合計	27	25	52	100%

ニュースソース	男性	女性	合計	比率
HP	8	4	12	19%
広報あしや	3	5	8	13%
新聞	5	0	5	8%
雑誌	0	0	0	0%
チラシ・ポスター	4	4	8	13%
知人・友人のすすめ	2	4	6	10%
当館からのメール	3	0	3	5%
市内掲示板	2	3	5	8%
館内に来て	3	2	5	8%
その他	2	8	10	16%
合計	32	30	62	100%

← 近所だから/学校/部活動など

展示内容	男性	女性	合計	比率
大変満足	6	9	15	11%
満足	17	15	32	24%
やや不満	4	1	5	4%
不満足	1	0	1	1%
合計	67	68	135	100%

【参考4-3】アンケート集計結果(3)  
芦屋写真展

来館回数	男性	女性	合計	比率
初めて	6	9	15	60%
2回	0	0	0	0%
3・4回	2	1	3	12%
5回以上	5	2	7	28%
合計	13	12	25	100%

年齢	男性	女性	合計	比率
10未満	0	2	2	8%
10代	0	0	0	0%
20代	0	4	4	15%
30代	0	1	1	4%
40代	1	0	1	4%
50代	3	1	4	15%
60代	7	2	9	35%
70代	3	2	5	19%
80代	0	0	0	0%
80以上	0	0	0	0%
合計	14	12	26	100%

住所	男性	女性	合計	比率
市内	4	4	8	32%
その他	9	8	17	68%
合計	13	12	25	100%

来館ソース	男性	女性	合計	比率
HP	0	0	0	0%
広報あしや	0	1	1	4%
新聞	0	1	1	4%
雑誌	0	0	0	0%
チラシ・ポスター	2	1	3	13%
知人・友人のすすめ	5	8	13	54%
当館からのメール	2	1	3	13%
市内掲示板	0	0	0	0%
館内に来て	2	0	2	8%
その他	1	0	1	4%
合計	12	12	24	100%

展示内容	男性	女性	合計	比率
大変満足	2	2	4	17%
満足	9	10	19	79%
やや不満	1	0	1	4%
不満足	0	0	0	0%
合計	12	12	24	100%

【参考4-4】 アンケート集計結果(4)  
 芦屋巡礼の路-信仰のかたち-展

来館回数	男性	女性	合計	比率
初めて	13	16	29	35%
2回	2	4	6	7%
3・4回	14	5	19	23%
5回以上	19	11	30	36%
合計	48	36	84	100%

年齢	男性	女性	合計	比率
10未満	0	4	4	5%
10代	1	1	2	2%
20代	1	3	4	5%
30代	3	7	10	12%
40代	8	4	12	14%
50代	10	5	15	18%
60代	14	3	17	20%
70代	8	7	15	18%
80代	2	1	3	4%
80以上	0	1	1	1%
合計	47	36	83	100%

住所	男性	女性	合計	比率
市内	24	19	43	51%
その他	24	17	41	49%
合計	48	36	84	100%

ニュースソース	男性	女性	合計	比率
HP	4	4	8	9%
広報あしや	5	7	12	14%
新聞	1	1	2	2%
雑誌	0	0	0	0%
チラシ・ポスター	16	11	27	31%
知人・友人のすすめ	6	5	11	13%
当館からのメール	4	1	5	6%
市内掲示板	3	2	5	6%
館内に来て	4	1	5	6%
その他	7	4	11	13%
合計	50	36	86	100%

展示内容	男性	女性	合計	比率
大変満足	9	7	16	22%
満足	21	21	42	57%
やや不満	8	4	12	16%
不満足	3	1	4	5%
合計	41	33	74	100%

【参考4-5】アンケート集計結果(5)  
コレクション展

来館回数	男性	女性	合計	比率
初めて	50	34	84	48%
2回	12	11	23	13%
3・4回	8	10	18	10%
5回以上	35	14	49	28%
合計	105	69	174	100%

年齢	男性	女性	合計	比率
10未満	0	0	0	0%
10代	1	5	6	3%
20代	8	8	16	9%
30代	9	4	13	7%
40代	7	11	18	10%
50代	19	17	36	20%
60代	31	17	48	27%
70代	30	4	34	19%
80代	4	3	7	4%
80以上	0	0	0	0%
合計	109	69	178	100%

住所	男性	女性	合計	比率
市内	21	9	30	17%
その他	88	61	149	83%
合計	109	70	179	100%

ニュースソース	男性	女性	合計	比率
HP	16	13	29	16%
広報あしや	10	1	11	6%
新聞	26	11	37	21%
雑誌	0	0	0	0%
チラシ・ポスター	25	15	40	22%
知人・友人のすすめ	14	15	29	16%
当館からのメール	1	0	1	1%
市内掲示板	2	3	5	3%
館内に来て	2	0	2	1%
その他	13	11	24	13%
合計	109	69	178	100%

展示内容	男性	女性	合計	比率
大変満足	24	21	45	28%
満足	59	37	96	60%
やや不満	10	6	16	10%
不満足	3	1	4	2%
合計	96	65	161	100%